

NPO 法人柔道教育ソリダリティーの援助を受けモンゴル柔道ナショナルチーム 3 名を担当して 3/1～3/29 約 1 ヶ月間仕事をさせて頂きました。

山下先生にモンゴルは軽量級の選手達が強いから互いにいい練習なるように、出来れば次のオリンピックを目指して頑張っている選手を連れて来ればいい練習になると思いますとのごアドバイスもあり、その胸をモンゴル柔道連盟に話をして 3 名の選手達が来ることになりました。

山下先生を初め事務局長の光本恵子、小沢さんのご指示、サポートのもとで無事終わることが出来ました。柔道に関しては光本健二先生を中心に色々指導して頂きました。とてもいい練習をできたと確信しています。

選手 3 名も一所懸命練習に励んで気持ちよくサポートをすることが出来ました。普段から柔道が大好きで、真面目で、しっかり目標を持って頑張っている姿を何度も見かけたことがあります。3 名の話聞いていますといつか柔道発祥の地で日本の強い選手達と練習をする夢を持っていたそうです。それがこのような形で実現出来たことに私自身も非常に感動しました、そして夢を叶えてくれた皆さんに感謝しています。選手達は柔道をやっていて良かった、これからも目標に向かって頑張りますと力強く言っていたのは印書的でした。

前半は東海大学柔道部中心に練習に参加し、全日本柔道合宿に参加し、後半は日本の伝統、文化について京都、奈良、大阪に行って自分の目、手で感じる事が出来ました。とても意味のある旅でした。日本に長く住んでいる私も中々体験できない経験をさせて頂きました。来日した時から 3 名選手達に今、一所懸命やっている柔道とはどういうふう生まれ、発展し、どのように次の時代に伝わっているのか？少しでも理解してもらいたいと思いました。一ヶ月間をどうして少年柔道、望星学塾にて中学生と高校生の練習を体験させました。そして東海大学柔道部さらに全日本合宿、警察との練習にも参加した。私も少しの間でしたが母国の選手達を担当してとても幸せで楽しかったです。皆が国へ帰って柔道はもちろん人間的にも立派に成長して欲しいと思っています。

モンゴル史上初 2008 年オリンピック、2009 年世界チャンピオンが誕生してから柔道は非常に盛んで、練習する子供達が急増しています。柔道が大好きで頑張っている選手達がたくさんいます。しかし現状は難しく、練習できる環境や指導者が不足している所がたくさんあります。その中から努力と気持ちの強さで立ち上がり、チャンスを生かしている選手もいます。

私はこれからも柔道をどうしてモンゴル・日本と良い関係を持って頑張っていきたいと思っています。

2013 年 4 月 6 日

Genden Baterdene(ゲンデン バタエルデネ)